

# 新たな情報学習の取組み

# 各学校の工夫と活用状況は

## 横浜小学校



●児童も楽しみながら積極的に参加してくれました。



●学級閉鎖の際には、家庭と学校をつなぎ、オンラインで授業をしました。



●大きな画面の電子黒板は、後ろの児童まで見えやすく、学習内容の理解も深まります。



●グループのみんなで同じ画面を共有し、自分の考えを書き込みながら、協力して課題に取り組むこともできます。



## 小屋浦小学校



**全校児童** 全校児童が、栄養教諭にオンラインで食育朝会をしていただきました。旬の食材について、お話をいただきました。



**3年生 国語** 3年生の国語の時間では、パソコンに入力した自分の考え（心情曲線）を友達に見せ合いながら、話し合いをしています。



**2年生 国語** 2年生の国語の時間では、夏に関する絵や写真や言葉をインターネットで探しながら、カードにまとめています。



**5年生 道徳** 5年生の道徳の時間では、自分の考えをパソコン上で交流したり、活動をまとめたパワーポイントを一緒に見たりしながら考えを深めています。

## 坂中学校



●各自の習熟に応じたドリルタイム（毎日10分間）



●オンラインでの学校朝会など



●校外からの配信による非行防止教室（全クラス配信）

### 日常的な活用



●調べ学習



●パワーポイントでの資料作成

### 効果的な活用



●発表



デジタル教科書の活用



●電子黒板の活用

電子黒板への書き込み

## 坂小学校



**3年生 算数** 画面上で球を分割しています。



**4年生 理科** 実験の様子を動画で撮影しています。



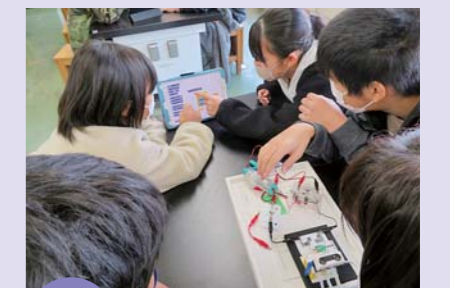
**4年生 社会** 電子黒板でレポート発表をしています。



**5年生 算数** タブレットで意見の交流をしています。



**6年生 理科** 電子黒板で考えを発表しています。



**6年生 理科** プログラミング体験をしています。

タブレットや電子黒板を、コミュニケーションの手段や考えをまとめるための道具として、1年生から6年生まで授業の様々な場面で活用しています。児童の学ぶ力を向上させるために、これからもICT機器を有効に活用していきます。